

えんたくリーダー養成講座（4日間、全10コマ）

ATA-net が開拓した新たな回復支援のスキームである“えんたく”のリーダー（進行・企画の推進者）を養成するための研修コースをスタートすることになりました。受講者には、“えんたく”の企画運営のノウハウを提供します。

将来、えんたくの企画運営者になりたいとの希望をお持ちの方のお申し込みをお待ちしております。

お申込みサイト：<https://entaku2020.peatix.com/>

依存からの回復のために



第1回 えんたくABCの基礎と体験

11月7日（土）13:00～16:15 : えんたくの基礎と体験① 90分2コマ

11月8日（日）10:30～16:15 : えんたくの基礎と体験② 90分3コマ

第2回 ファシリテーション（進行）の基礎と体験

12月12日（土）13:00～16:15 : 進行の基礎と体験 90分2コマ

12月13日（日）10:30～16:15 : ロールプレイ 90分3コマ



お申込みサイト

会場情報：

京都テルサ 西館3F 第2会議室
京都府京都市南区東九条下殿田町70
TEL:075-692-3400



Google マップ

【企画の趣旨】

わたしたち ATA-net は、多様なアクション（嗜癖・嗜虐行動）への依存からの回復を支援するネットワークとして、調査研究や社会実践を重ねてきました。その結果、アクションの原因は“孤立”であり、回復のためには、地域社会ぐるみの総合的支援が必要であるとの結論に到達しました。

そこで、わたしたちが開拓した新たな回復支援のスキームが「課題共有型“えんたく”」です。この総合支援は、当事者（Addicts）、支援者（Bonds）、協働者（Collaborator）の3つの層から成り立っています。ABCの各層が協力し合いながら、地域社会とともに当事者を支援していきます。

この度、さまざま関係者のご支援・ご協力を得て、“えんたく”活動のリーダー（進行・企画の推進者）を養成するための研修コースをスタートすることになりました。参加者には、“えんたく”の企画運営のノウハウを提供します。

全過程受講者には修了書を発行いたします。

主催：“えんたく”ワーキングチーム

後援：龍谷大学 ATA-net 研究センター・龍谷大学犯罪学研究センター
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67 TEL:075-645-2154

お問合せ： info@ata-net.jp



第1回 えんたくABCの基礎と体験

11月7日(土) 13:00~16:15 : えんたくの基礎と体験① 90分2コマ

1: えんたくの基礎

- 1) 参加者自己紹介ワーク 毛利
- 2) えんたくとは(えんたくA、B、Cなど)
- 3) えんたくの基礎となる理念①(修復的アプローチ)

2: えんたくA体験

- 1) えんたくAについて(加藤、藤岡、毛利)
- 2) ワーク1 えんたくA体験

11月8日(日) 10:30~16:15 : えんたくの基礎と体験② 90分3コマ

3: えんたくB体験

- 1) えんたくBについて
- 2) ワーク2 えんたくB体験

4: えんたくC体験

- 1) えんたくCについて
- 2) ワーク3 えんたくC体験

5: えんたく体験を振り返る



第2回 ファシリテーション(進行)の基礎と体験

12月12日(土) 13:00~16:15 : 進行の基礎と体験 90分2コマ

6: えんたくBファシリテーションの基礎知識とスキル

対話とは、リフレクティング・トーク、青空コミュニケーション等

7: えんたくCファシリテーションの基礎知識

ファシグラ等

12月13日(日) 10:30~16:15 : ロールプレイ 90分3コマ

8: ワーク4 えんたくBファシリテーションロールプレイ

9: ワーク5 えんたくCファシリテーションワークロールプレイ

10: シェアリング

講師陣

石塚 伸一(龍谷大学法学部教授)

加藤 武士(木津川ダルク代表)

土山 希実枝(龍谷大学政策学部教授)

藤岡 淳子(大阪大学人間科学部教授)

毛利 真弓(同志社大学心理学部准教授)

森久 智江(立命館大学法学部教授)

ATA-net ホームページ

<https://ata-net.jp/>



☆ご来館の皆様へのお願い☆

検温、体調確認を行い、発熱や体調不良がある場合はご来館いただかないようにお願いします。

当日はマスク着用や消毒、検温等ご協力いただくとともに37.5度以上の方は同伴者と共に入場を控えていただきます。発熱者等の施設への入場防止にご協力ください。

追跡対策の徹底のため、ご連絡電話番号の記入をお願い致します。